

《 予備懇談に向けて！ 親子で良く話し合いを！ 》

先月から今月にかけて、週末にいろんな高校の体験入学や説明会が開催されています。

参加している人もたくさんいると思います。先日提出してもらった進路希望調査でも受験を検討している高校の説明会に積極的に参加していることがわかりました。

みなさんに配布している「進路のしおり」の年間計画表をみても11月は【志望校を絞り込む時期】です。体験入学や学校説明会等で見聞きしたことをもとに、担任の先生や保護者の方と進路について話しておきましょう。そして、明日17日(火)から「予備懇談」が始まります。予備懇談では以下に書いてある点に注意して臨んでください。これから1ヶ月、進路決定の一番大切な時期です。

自分の気持ちと真正面から向き合い、保護者に自分の思いを正直に伝えてよく話し合ってください。悔いのない進路選択ができる様に！！



◇予備懇談期間（11月17日(火)～20日(金)）は午前中授業です。

◇予備懇談は、必ず保護者と一緒に制服で来ること。15分しかないので開始時間の少し前に控え室で待機するように！！決して遅れることのないようにしてください。

◇その日に懇談の予定がないからといって、午後から外へ遊びに行ったりしない。「大事な懇談期間中だ」という自覚と「懇談期間が終われば、期末テストがある！！」という自覚を持ちましょう。

◇今回の予備懇談では、保護者の方と君たちからの希望があれば、「音楽・美術・保体・技術・家庭」前期の評定を口頭で知らせます。ただし、懇談の席以外では知らせないので、聞きたい人は、懇談のときに必ず申し出るようにしましょう。（他の教科の評定は1学期の通知表のとおりです。）

◇期末懇談には全教科とも2学期末までの評定が出ます。その2学期末の評定が、私立

高校と公立特別選抜で用いられるいわゆる「内申」になります。今回お知らせの前期評定から変わる可能性もあるので、くれぐれも今回の前期評定の結果だけで一喜一憂しないように。（もう一度、懇談が終われば、25日から期末テストですよ！）

◇この懇談で「希望校は難しい」と言われた場合も、今後の頑張り次第で可能性が変わることがあるし、また「可能性がある」と言われた場合でも、あくまでも現時点での判断です。決して気を緩めないこと。大切なのは、「最後まで頑張ろう！」という気持ちです。

◇今回の懇談では、君たち自身の希望を必ず伝えてください。単なる学校名だけでなく「何故そこを選んだのか？」「そこでどんなことをしたいか？」「説明会等に参加したか？感想は？」等も含めて、懇談の日までに自分の考えをまとめ、そして保護者の方とも十分に話をしておいてください。（懇談の場で親子喧嘩が…、なんてことにならないようにしておきましょう。）

以上、多くのことを書きましたが、今回の予備懇談を君たちと保護者、そして担任がお互いの持っている思いや情報を共有することで「より良い進路選択について一緒に考えられる」、「夢に一步近づける目標を明確にできる」場にしてくれたらと思います。

もちろん受験する高校を最終的に決めるのは2学期の期末懇談の後です。しかし、その懇談に向けての予備懇談ですから、疑問に思うことなどは事前に担任の先生に相談しておくのもいいでしょう。有意義な予備懇談にしてください。

* 今後年内の主な進路に関する予定について

- ・11月17日(火)～20日(金)…予備懇談(3者懇談となります。12月の期末懇談で最終的に私立受験希望校を決定していくための事前懇談です。)
- ・11月25日(水)～27日(金)…期末テスト、最終日(27日)に願書用の個人写真撮影。
- ・11月27日(金)…第4回進路希望調査配布(提出締切:12月4日、期末懇談資料として使用。)
- ・12月14日(月)…進路会議(3年生は午前中授業)
- ・12月16日(水)～21日(月)…期末懇談(私立受験校の決定、公立特別選抜受験の有無、公立一般選抜受験校などについて懇談します。)

※期末懇談終了後12月23(水)までに私立高校受験希望校確認書を提出していただきます。